- ・ 種数の変化と旅行動の流れが面白かった。
- ・ バードウォッチャーの心、全くその通りです。野鳥が多く渡来する環境を大事 にすることが大切です。
- 野鳥の種類観察が増えていくと、どんどん沼にはまっていくという過程の話が楽しかった。
- 野鳥の気持ちになって、やさしい気持ちで探鳥を楽しみたい。普段のフィールドでは見られない野鳥を見るため、離島探鳥や航路探鳥にも挑戦したい。
- ・ 野鳥との接し方をあれやこれやと楽しく教わることができました。44 年間バードウォッチャーをされてきたからこそ伝えられる、心に響く重みのある言葉だと思いました。とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 探鳥の深さを知り、85歳の小生であるが、運動のつもりで頑張りたい。
- ・尾崎さんがいろいろなバードウォッチャーに伝えたいことが良くわかりました。自然保護も鳥の気持ちになれば、私達が何をすべきか、すべきでないかが、明確にわかると思います。
- ・ バードウォッチングが良い趣味になるように、これからも努力します。
- 楽しく聞かせていただきました。
- ・ 種類を増やそうと思うと、どんどん危険領域に入っていく。蝶の世界も同じ事が言えると思いました。私は近くの定点でどんな種類が出るかを楽しむのがメインなので、ここまではハマらないと思いますが・・・。
- 地域での活動が大切な理由や、鳥観察の心得など楽しく聞かせていただきました。
- 野鳥のためになるような鳥見をということ。
- 野鳥観察のマナーについて。
- 野鳥趣味の鳥種での段階的なストーリーや、昆陽池公園でのトレイルカメラに 映る野鳥の様子など、貴重なお話をありがとうございました。
- ・ 普段聞けなかったことが聞けて大変楽しかったです。参加して良かったです。 鳥を追いかけまわさず、鳥との距離を考え、温かい目でこれからも野鳥の将来 を見守っていきたいです。10年後も会えるように!